

令和6年（2024年）1月25日

「熊本市性に関する指導の推進委員会」の経過報告について

健康教育課

1 設置目的及び構成

- 熊本市性に関する指導案集を作成するため、必要な事項を審議する。
- 学識経験者 1人 医師 1人 校長 2人 教員 7人 保護者 1人の計12人で構成

2 熊本市性に関する指導《指導案集》（平成26年発刊）の改訂の必要性

- 集団指導と個別指導の充実（個別指導の更なる充実、計画的個別指導）
- 性情報の氾濫、性感染症や人工妊娠中絶等の課題への対応
- 性の多様性の理解や対応
- 生命（いのち）の安全教育
- 性に関する課題が多様化・複雑化し、学校・家庭・地域等と連携した指導や相談・支援につながるることができることが重要

3 令和5年度の開催状況

改訂の基本方針及びコンセプトについて3回の推進委員会で各委員の意見をもとに協議を行うとともに、個別の意見聴取を行った。開催状況は以下のとおり。

（1）第1回推進委員会【9月26日 15：30～16：30】

- ① 推進委員会の趣旨及び指導案集の改訂要項の説明
- ② 学校における性に関する指導と指導案集改訂の経緯説明、意見聴取

（2）第2回推進委員会【10月31日 14：00～16：30】

- ① 第1回推進委員会の内容についての報告
- ② 熊本市性に関する指導《指導案集》改訂の基本方針について協議

（3）第3回推進委員会【12月25日 14：00～16：30】

- ① 第2回推進委員会の内容についての報告
- ② 熊本市性に関する指導《指導案集》改訂の基本方針案の提案及び協議
- ③ 改訂作業を進めるワーキング会議の設置及び役割について提案
- ④ 今後の推進委員会について

（4）個別の意見聴取

- 第3回推進委員会での協議をもとに、基本方針案を修正し各委員に提案、意見聴取
- 各委員の意見をもとに推進委員会委員長と事務局で基本方針・コンセプトを決定

4 改訂の基本方針・コンセプト

現行の基本方針・・・授業中心

- どのような背景を持つ子どもがいたとしても取り組むことができる授業
- 性に関しての学習をすることで、自分に誇りを持つことができ、学ぶ必然性や学ぶべき価値があると子どもの中で受け止められる授業
- 指導者が指導案集をみて「おもしろい」「やってみよう」など、授業がイメージできて実践意欲が湧く授業



コンセプト **どの子も輝く授業**

改訂の基本方針・・・授業＋個別の指導、相談・支援

- 性に関して学ぶことで、自分の心と体、いのちを大切にすることができる
- 人権と多様性を尊重し、自他の大切さを認めることができる
- 性に関する正しい知識や情報を身に付け、適切な意思決定や行動選択をすることができる
- どのような背景を持つ子どもも、集団での学びと個々のニーズに応じた学びができる
- 子どもも指導者も必要な時に信頼できる情報や相談・支援につなげることができる



コンセプト **どの子どもも輝くために**

5 今後の推進委員会について

- 令和6年度は4回の開催を予定
- 基本方針をもとにワーキング会議において改訂作業を行い、推進委員会に進捗状況等を報告。指導助言を求める。
- 第1回から第3回はワーキング会議から提案された指導計画、指導案、指導資料についての助言を求める。
- 第4回は、「熊本市性に関する指導」改訂版の確認、修正を行う。